

2026年2月19日

木材業景況調査結果

第497回（令和8年1月分）

（一社）全国木材組合連合会

全国木材協同組合連合会

迅速！簡潔！明快！
全国モニターで調査する
唯一の全国版景況調査
この調査は日本木青連のご協力を得て、
行っています

1月は、販売量については、流通部門・製造部門とも減少した。仕入量については、流通部門では減少、製造部門では変わらなかった。また、販売価格、仕入価格については、流通部門・製造部門とも変わらなかった。

2月は、販売量・仕入量については、流通部門・製造部門とも変わらずの見通し、また、販売価格・仕入価格についても、流通部門・製造部門とも保ち合いの見通しである。

3ヵ月後の相場予想は、米材については、流通部門では保ち合い、製造部門では強含み予想、南洋材については、流通部門・製造部門とも保ち合いの見通し、北洋材（欧州材を含む）については、流通部門・製造部門とも強含みの見通し、国産材については、流通部門・製造部門とも保ち合いの見通しである。また、建材は強含み予想である。

12月の新設住宅着工戸数は、前年同月比1.3%減と、依然としてマイナスであるものの、回復基調である。

1月のプレカット工場の受注は、ビルダー及び大手ハウスメーカーを中心に順調に推移している。ただし、年末の繁忙期の影響で、大工が3月完工に向けた現場対応に追われ、新規の建て方に手が回らない状況。そのため、工場稼働は年末と比べて落ち着いた状態となっている。また、引き続きプレカット工場の採算環境は厳しい状況が続いており、原材料費、運賃や加工費の値上げ等を踏まえ、正当な価格での取引について理解と協力を求める必要がある。

景況調査

令和8年1月分集計表 ()内は実数

モニター数156 回答93 回収率60%

〔流通部門〕

当月の状況

販売量	増加11%(10)	変わらず51%(46)	減少38%(35)
仕入量	増加10%(9)	変わらず57%(52)	減少33%(30)
販売価格	上昇5%(5)	変わらず93%(85)	下降1%(1)
仕入価格	上昇13%(12)	変わらず85%(77)	下降2%(2)

来月の見通し

販売量	増加25%(23)	変わらず58%(53)	減少16%(15)
仕入量	増加20%(18)	変わらず66%(60)	減少14%(13)
販売価格	強含み9%(8)	保ち合い89%(81)	弱含み2%(2)
仕入価格	強含み20%(18)	保ち合い79%(72)	弱含み1%(1)

3ヵ月後相場予想	強含み	保ち合い	弱含み
米材	15%(9)	73%(44)	12%(7)
南洋材	19%(9)	75%(36)	6%(3)
北洋材(欧州材を含む)	31%(17)	57%(31)	11%(6)
国産材	17%(13)	74%(58)	9%(7)
建材	26%(15)	65%(37)	9%(5)

プレカットの動向

受注後、加工までの待ち時間	1ヶ月以内	1ヶ月	1ヶ月以上
	40%(24)	55%(33)	5%(3)

〔製造部門〕

モニター数132 回答数75 回収率57%

当月の状況

販売量	増加6%(4)	変わらず66%(46)	減少29%(20)
仕入量	増加9%(6)	変わらず71%(50)	減少20%(14)
販売価格	上昇7%(5)	変わらず91%(64)	下降1%(1)
仕入価格	上昇10%(7)	変わらず86%(60)	下降4%(3)

来月の見通し

販売量	増加17%(12)	変わらず72%(52)	減少11%(8)
仕入量	増加13%(9)	変わらず74%(53)	減少14%(10)
販売価格	強含み11%(8)	保ち合い89%(64)	弱含み0%(0)
仕入価格	強含み10%(7)	保ち合い86%(62)	弱含み4%(3)

3ヵ月後相場予想	強含み	保ち合い	弱含み
米材	30%(8)	63%(17)	7%(2)
南洋材	24%(4)	71%(12)	6%(1)
北洋材(欧州材を含む)	32%(6)	63%(12)	5%(1)
国産材	21%(14)	66%(45)	13%(9)

プレカットの動向

受注後、加工までの待ち時間	1ヶ月以内	1ヶ月	1ヶ月以上
	49%(18)	41%(15)	11%(4)